

学校だより



青葉が丘

平成28年4月6日

第1号

教育目標

- 知 ~ 自己のよさを生かし、意欲的に学習する生徒
- 徳 ~ 明るく思いやりの心と言動に責任を持つ生徒
- 体 ~ 辛苦に耐える強靱な心身を持つ生徒

別海町立上西春別中学校

発行責任 校長 志道 仁

『ワクワク』する学校づくり

校長 志道 仁

眩しい光が校舎を照らし、いよいよ学校生活の幕が上がる時を迎えました。この光を発する太陽は、すべての生命にエネルギーを与えてくれます。エネルギーを与えられたあとは伸びるだけです。伸びることには大きな「ワクワク」感が生まれます。

さて、今年度も21名の新生を迎え、より一層エネルギッシュな上西春別中学校を創り上げなくては、と決意を新たにしています。

そこで、今年度の学校経営のキーワードを「ワクワク」にし、心が高揚するような学校づくりに努めたいと考えています。心が高揚すると、意欲が湧きます。意欲が湧くと知識や技能の習得に一生懸命になります。知識や技能が身に付くと、それを使って新しいことに挑戦したくなります。どんどん活用したくなるのです。活用した後は、もっと良い方法や知識はないかと、探求したくなります。このサイクルが学校生活のすべての場面に当てはまるようにしていきたいと考えているのです。

これからの社会は受け身で情報や知識を受け取る時代ではなくなります。黙っていても情報や知識が流れ込んでくる情報化社会を迎えている現代は、その情報や知識を取捨選択し、有用なものを見極め、活用方法を工夫していくことのできる力が求められます。そして、この力を下支えするのが「ワクワク」です。心が高揚しなければ、習得も活用も探求も無いのです。

そもそも我々人間が「ワクワク」することに一生懸命になるのは、生まれながらにして「伸びたい」という生命体にある共通の本能のような気がします。この本能に火を付け、心を高揚させ、「ワクワク」を持ち続けることは、人生を豊かにすることに繋がるのではないかと考えています。

ただ、この「ワクワク」は上手くいかないときに、その原因を他人に押しつけた瞬間、消えていきます。自分で判断し行動し、その結果は真摯に自分の責任として受け取ることができる人間に「ワクワク」が生まれてくるのです。また、自分で判断し、そのことに自分で責任を取ろうとする意識は「自分の存在を認められている安心感」から生まれるものです。いわゆる「役に立っている」感覚です。自己有用感とも言います。この自己有用感と「ワクワク」は切り離せない関係にあるのです。「役に立っている」感覚は引き続き、子どもたちの心の中にも醸成していきたいものです。

子どもたちが「ワクワク」しながら登校し、その子どもたちの帰りを「ワクワク」しながら家族が待っている。そんな家庭がたくさん集まって「ワクワク」する地域ができあがる。そんな「ワクワク」の連鎖があちこちに生じる1年にしたいと考えています。

キーワードは「ワクワク」です。太陽の光はいつも直線で眩しく強い時ばかりではありません。時々曇ったり、雨や雪を降らしたり、雷を光らせたりもします。でも、光は間違いなくすべての生命に届き、エネルギーをもたらします。「ワクワク」も曇ったり火花を散らしたり、雨を降らしたりする中で強固な想いとして、我々の心の中にエネルギーを与えてくれるはず。「ワクワク」大作戦が成功するように、邁進していきたいと思えます。

さて、今年度は職員16名で力を合わせ、「ワクワク」する学校づくりを進めます。色々な場面でお世話になりますが、よろしくお願ひします。

1年間よろしく申し上げます

役・所属	氏名	教科指導等	部活動
校長	志道 仁		
教頭	久保木 聡		
1 A 担任	藤本 麻理	音楽・家庭・数学 T T	吹奏楽
1 A 副担	小森 和則	保健体育	野球
1 年付き	松岡 義智	特別支援学級担当	野球
1 年付き	濱田 貴宏	英語 T T 等	卓球
2 A 担任	油谷 賢二	理科	バレー
2 A 副担	大場 哲哉	英語	バレー
2 年副担	田茂井工リ	国語	卓球
2 年副担	金井 央	数学少人数等	陸上
3 A 担任	吉田 昌弘	社会	陸上
3 A 副担	西尾 和人	数学	卓球
3 年付き	石塚絵里奈	美術・技術	吹奏楽
養護教諭	鎌田 浩子		バレー
事務職員	橋本 涉		
公務補	小山内裕一		

このたび上西春別中学校に期限付
教員として着任しました金井央(かな
いあきら)と申します。

私は生まれも育ちも別海町なので、
上西春別中学校でお仕事ができるこ
とをととても嬉しく思います。生徒のためを第一に
頑張りますのでよろしくお願いいたします。

4月の行事予定

日	曜	行事	部活	給食	バス
1	金	学級担任発表	×		
2	土				
3	日				
4	月	職員会議			
5	火	職員会議			
6	水	着任式 始業式 入学式			15:00
7	木	1年生体験アンケート 新入生部活動見学			16:00
8	金	拡大委員会			16:00
9	土				
10	日				
11	月	CRT検査 バス通生会議			16:00
12	火	朝会(任命式) 新入生歓迎集会	×		16:00
13	水	学力テスト(全) 職員会議			14:35
14	木	委員会			16:00
15	金	発育測定 SC			16:00
16	土				
17	日	授業参観日 PTA総会		弁	14:20
18	月	部活動発開式			16:00
19	火	全国学力テスト(3年) 知能検査(1年)			16:00
20	水	尿検査一次 家庭訪問(1・2年) 三者面談(3年)			16:00
21	木				16:00
22	金	振替休業			
23	土				
24	日				
25	月				16:00
26	火	生徒総会 部活動保護者会			16:00
27	水	歯科検診			16:00
28	木				16:00
29	金	昭和の日			
30	土				

新しい先生方の御紹介

中標津町立計根別学園から赴任し
ました久保木聡と申します。

別海町での勤務は4年ぶり、2回
目になります。広々とした風景の中
で65名の生徒との出会いとこれか
らはじまる新しい生活にワクワクしているところ
です。どうぞよろしくお願いいたします。

釧路市立阿寒湖中学校から赴任し
てきました大場哲哉と申します。
教職24年目になります。英語を担当
しています。教科だけでなく生徒会
活動や行事で生徒と共に学び微力
ですが生徒の良さを伸ばせるよう初心の気持ち
を忘れず頑張ります。よろしくお願いいたします。

別海町立上風連中学校より赴任し
ました石塚絵里奈と申します。

地区文化祭等、芸術活動の盛んな
この地での生活が楽しみです。至ら
ぬ点も多々あるとは思いますが、学
校や地域のお役に立てるよう頑張りたいと思
いますので、どうぞよろしくお願いいたします。